

職 務 経 歴 書

2024年12月4日現在

氏名 工藤 響

■職務要約

- ・ 2023年10月～現在 株式会社クオレガ 転職サービスの機能開発、サービス立ち上げ
- ・ 2023年4月～2023年9月 業務委託 転職サービスの新規機能開発
- ・ 2021年6月～2023年1月 株式会社mattrz 自社内webメディアの保守運用、toB向けCMS開発
- ・ 2019年10月～2021年3月 株式会社welmo 介護事業向けwebサービス開発保守運用
- ・ 2019年04月～2019年09月 コグニティ株式会社 自社プロダクトの生産に関わる業務管理システムの開発

■活かせる経験・知識・技術

プロジェクトの立ち上げから運用まで経験

プロジェクトの立ち上げの企画段階から関わり、DB設計や詳細設計、実装、保守まで担当した経験があります。プロダクトの必要機能に対して、要件化したり、要件化した内容からDB設計、アーキテクチャの策定や実際のコーディング、リリース後の機能開発だったりバグ修正等、開発周りは一通り関わってきました。

DDDに基づいた実装、クリーンアーキテクチャに基づいた開発やIaCのインフラ構築等も経験して来ました。

エンジニアチーム立ち上げメンバーの経験

エンジニア組織立ち上げ期に一人目のエンジニアとして参画した経験があります。当初はプロダクトは存在するものの開発体系がなかったので、一人で保守と機能追加・リリースまで行えるよう対応しました。また、業務委託による開発の依頼等も行って機能追加を行っていました。

■職務経歴詳細

□2023年10月～現在 株式会社クオレガ

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2023年10月 ～ 現在	<p>飲食業界の正社員転職サービス</p> <p>概要 飲食店向けの転職サービスの既存機能の修正</p> <p>担当業務 エンジニアチームの立ち上げメンバーとして参画。既存機能の修正や機能追加、インフラの刷新や開発要件をきめたり業務委託エンジニアに対してタスク依頼をしていました。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none">- mac- docker- ruby- rails- mysql- React.js- jQuery- git- Terraform <p>本番環境</p> <p>AWS(Elastic beanstalk, ECS, RDS, Amazon Aurora, S3)</p>	<p>メンバー</p> <p>要員数：2名</p> <p>正社員：1名</p> <p>業務委託：1名</p>

2023年11月 ～ 現在	<p>ホテル業界の正社員転職サービス</p> <p>概要 ホテル向けの転職サービスの新規立ち上げ</p> <p>担当業務 立ち上げメンバーとして、要件化や開発アーキテクチャ設計からDB設計、コーディングとリリースまで担当しました。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - ruby - rails - mysql - React.js - jQuery - git - Terraform <p>本番環境 AWS(Elastic beanstalk, ECS, RDS, Amazon Aurora, S3)</p>	<p>メンバー 要員数：2名 PM：1名 開発：1名</p>
---------------------	---	---	--

□2023年4月～2023年9月 業務委託

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2023年4月 ～ 2023年9月	<p>飲食業界の正社員転職サービス</p> <p>概要 飲食店向けの転職サービスの既存機能の修正とスカウト機能の実装</p> <p>担当業務 開発メンバーとして、細かい機能修正やスカウト機能の用意されたER図に基づいてコントローラー、メール通知、toCスカウト一覧、詳細ページの実装を行いました。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - ruby - rails - mysql - React.js - jQuery - git 	<p>メンバー 要員数：3名</p>

□2021年6月～2023年1月 株式会社mattrz

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2021年6月 ～ 2023年1月	<p>社内メディアの保守運用</p> <p>概要 社内で運用しているメディアのレイアウト変更や管理画面側の機能追加を行う。</p> <p>担当業務 開発メンバーとして、db設計や詳細設計からメディアレイアウトのHTMLコーディングを含む実装を担当。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - ruby - rails - mysql - vue.js - jQuery - git <p>本番環境 AWS(ECS, RDS, Amazon Aurora, S3)</p>	<p>メンバー 要員数：8名</p>

2020年6月 ～	<p>CMSの新規機能開発と保守運用</p> <p>概要 toB向けの新規webメディア立ち上げから、社内チームによるブログ管理等をサポートするCMSの機能開発。</p> <p>担当業務 開発メンバーとして、db設計や詳細設計から実装を担当。 CMS管理画面側の開発、メディアレイアウトのHTMLコーディング等を行う。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - ruby - rails - mysql - vue.js - jQuery - git <p>本番環境 AWS(ECS, RDS, Amazon Aurora, S3)</p>	<p>メンバー 要員数：8名</p>
--------------	---	---	------------------------

□2019年10月～2021年3月 株式会社welmo

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2020年1月 ～ 2021年3月	<p>介護業界の転職コンサル向け管理システムの開発と保守運用、機能追加</p> <p>概要 社内のコンサルタントに向けた、求人と求職者等を管理するシステムの開発。また、管理システムに連動する求職者向けのLP開発も含む。</p> <p>担当業務 開発メンバーとして、db設計や詳細設計から実装を担当。 また、LPの実装をreact.jsにより実装を担当。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - ruby - rails - mysql - react.js - jQuery - Bootstrap - git - jira <p>本番環境 AWS(EC2, RDS, Amazon Aurora, S3)</p>	<p>メンバー 要員数：6名</p>
2019年10月 ～ 2019年12月	<p>介護事業向けwebサービスの保守運用、機能追加</p> <p>概要 介護業界における事業所のデータを扱うケアマネジャー向けのwebサービス。</p> <p>担当業務 開発メンバーとして参画。 jiraでタスク管理を行い、機能追加とバグの修正を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> - kotlin - spring boot - mysql - react.js - docker - git - jira 	<p>メンバー 要員数：7名</p>

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2019年4月 ～ 2019年9月	<p>自社プロダクトの生産における業務管理を目的とした社内webサービスの開発</p> <p>概要 自社で扱うAIサービスを通じて、トーク分析を行う。音声や文字スクリプトをAIサービスで扱えるように人が成形する業務を管理するシステム。</p> <p>担当業務 詳細設計、プログラミング、テスト、インフラ構築 詳細設計からリリースまでの一通りの工程を担当。 コードのバージョン管理はgitで管理を行い、githubで共有。 メンバー内の開発環境と本番環境のDBの依存問題を解決のためにDockerを使用。</p>	<p>開発環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - mac - docker - Python3 - Django - jQuery - Bootstrap - PostgreSQL - git <p>本番環境</p> <ul style="list-style-type: none"> - AWS(EC2, RDS, Amazon Aurora, S3, code deploy) 	メンバー 要員数：2名

■自己PR

開発スキル・経験について

業務として扱ってきた開発言語はPython3,Kotlin,Rubyとフロントエンドの開発として、react,vue.jsを触ってきました。。開発構成としてクリーンアーキテクチャやDDDを業務で経験してきました。また、新しい技術の導入に関してもプライベートで技術書を読んだり、簡単なものを実装をし理解を深めたりしてキャッチアップしています。プロジェクトに対しての関わり方としてはプロジェクトの立ち上げの段階の企画や要件定義、開発の全体設計やDB設計、コーディング、リリースまで一通り経験してきました。

今後の展望

プロダクト開発において、より一人でできることを増やしていきたいと考えています。その中で主に下記2点の部分を伸ばしていければ良いかなと思っています。

1つ目はプロジェクト進行です。立ち上げからリリースまでかかわってきた中で開発の実作業寄りの工程を多く関わってきました。開発寄りの設計や実際のコーディング、結合テストからリリース部分を担当して、要求定義の部分は曖昧な部分が多いまま現状に至ります。ステークホルダーの求めるものが何なのかヒアリングし、そこから要求定義と合意までの部分を自分の中で明確に持ち、それ以降の要件定義、実装、リリースまでの部分の流れを明確に理解している状態を目指していきたいと思っています。

2つ目は開発の幅を広げることです。今までの開発の対象としては立ち上げの0→1の部分と、プロダクトリリース後の1→10に至る途中くらいの部分の開発がメインでした。これまでの開発はリリースまでの期間を以下に短くして素早くプロダクトの検証を目的に開発を行っていました。今後は1→10を達成していきつつ、その先のより安定したプロダクト開発とリリースができるような基盤を作っていき、継続的な価値提供を行っていく開発の10→100の部分の開発の経験をしてみたいと思っています。

以上